

## ゲジ類

分類 ゲジ目

学名 Chiopoda

英名



写真出展元：公益社団法人 日本ペストコントロール協会

### ■解説

ゲジ目の動物は、壁や天井を自由に歩行することが可能なため、建物の二階や三階まで登ることがある。初夏から秋にかけて産卵し、卵は約1ヶ月で孵化する。幼虫は、脱皮ごとに胴節と歩肢を増やし、6回脱皮を繰り返した後に成虫となる。成虫で越冬し、越冬した成虫は翌春再び脱皮を重ね、羽化してから3年目の春に産卵する。寿命は4年以上である。東南アジア、朝鮮に広く分布し、日本では、本州、四国、九州に見られ、北海道でも近年見られる。ゲジ類は、世界で2800種、日本ではゲジ、オオゲジなどを含む130種が知られている。

### ■体長

卵：－

幼虫：－

成虫：20～30mm(ゲジ)<sup>1)</sup>

### ■産卵数

産卵数/生涯：－

### ■ライフサイクル

卵：2～3週間(ゲジ)<sup>1)</sup>

幼虫：約2年(ゲジ)<sup>1)</sup>

成虫：3～4年(ゲジ)<sup>1)</sup>

### ■発育零点(発育停止温度)

－

### 【参考文献】

1) 梅谷 猷二：原色図鑑 新版 野外の毒虫と不快な虫、p238、全国農村教育協会(2007)